

6 関 事 協 第 6 号
令和 6 年 9 月 2 日

各 都 県 教 育 委 員 会 教 育 長 様
各 区 市 町 村 教 育 委 員 会 教 育 長 様
公 立 小 ・ 中 ・ 義 務 教 育 ・ 中 等 教 育 ・ 特 別 支 援 学 校 長 様

関 東 地 区 公 立 小 中 学 校 事 務 職 員 研 究 協 議 会 長
第 5 6 回 関 東 地 区 学 校 事 務 研 究 大 会 実 行 委 員 長
高 橋 博

第 56 回 関 東 地 区 学 校 事 務 研 究 大 会 （ 東 京 大 会 ）
第 2 回 東 京 都 公 立 小 中 学 校 事 務 職 員 会 研 究 大 会
の 開 催 に つ い て （ 依 頼 ）

日頃より本会の研究活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、標記について、大会要項のとおり開催することになりました。

つきましては、この研究大会を学校教育の充実・発展に寄与する実りあるものにしたいと存じますので、貴所属職員の参加について格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

第56回 関東地区学校事務研究大会(東京大会)
第2回 東京都公立小中学校学校事務職員会研究大会

- 1 大会テーマ 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」
－ 事務をつかさどる新たな1ページを拓こう －
- 2 目的 未来を担う子どもの豊かな育ちを支援するため変化し続ける教育環境を整備し、事務をつかさどり、学校教育を支え、教育行政の様々な課題に対処できるよう資質向上を図ることにより、学校教育の充実及び発展に寄与する。
- 3 主催 関東地区公立小中学校学校事務職員研究協議会
- 4 主管 東京都公立小中学校学校事務職員会
- 5 後援 文部科学省 東京都教育委員会 特別区教育長会 東京都市教育長会
東京都町村教育長会 東京都公立小学校長会 東京都中学校長会
東京都公立小学校副校長会 東京都公立中学校副校長会 全国公立小中学校
学校事務職員研究会 公益財団法人日本教育公務員弘済会東京支部
- 6 期 日 令和 7年 1月23日(木)～ 令和 7年 1月24日(金)
- 7 日 程(予定)
- | | 9:00 | 12:00 | 13:00 | 13:30 | 14:30 | 16:40 |
|--------|------|-------|-------|---------------|-------------|-------|
| (第1日目) | 準備 | 受付 | 開会式 | 文部科学省
行政説明 | 全体会
(講演) | |
-
- | | 9:10 | 9:30 | 12:30 | 13:30 | 16:30 |
|--------|------|------|-------|--------------------------|-------|
| (第2日目) | 受付 | 分科会 | 休憩 | 東京都公立小中学校
学校事務職員会研究大会 | |
- 8 参加者 公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校事務職員、その他学校事務担当職員 教育委員会事務局職員、教育関係者他

9 研究テーマ及び会場

全体会 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 大ホール（定員 750 名）
講演 「片づく仕組みが働き方改革を進める」
講師 学校片づけアドバイザー 伊藤 寛子 様

分科会

第1分科会 (埼玉支部) 会場：カルチャー棟 大ホール（定員 450 名）
第2分科会 (山梨支部) 会場：カルチャー棟 小ホール（定員 300 名）

10 文部科学省行政説明 文部科学省初等中等教育局職員

会場：カルチャー棟 大ホール

11 東京都公立小中学校事務職員会研究大会（会場：カルチャー棟 大ホール）（定員 750 名）

行政説明「東京の教育政策課題」 講師 東京都教育庁総務部教育政策担当課長（予定）

研修会 「自分らしい強みを探り、磨き育て、生かしていく」

講師 株式会社という 代表取締役 齋藤 綾治 様

※関東地区研究大会と兼ねていますので、都事務の会員以外の方も参加できます。

12 大会参加費 2,500円 ※東京都公立小中学校事務職員会会員へは別途ご連絡します。

13 大会申込み

(1) 申込期間 令和 6年 9月18日（水）～令和 6年12月13日（金）

(2) 申込方法

「Peatix」による申込になります。

詳しくは、別添の「関東地区学校事務研究大会申込方法他について」をご覧ください。

※都事務会員と県外の方では申し込みURL等、異なりますのでご注意ください。

(3) 参加費等の支払い

申込方法同様に別添の「関東地区学校事務研究大会申込方法他について」をご覧ください。

振込手数料は参加者負担にてお願いいたします。

(4)大会参加の取消し

参加申込み後は、理由の如何にかかわらず、大会参加取消し及び参加費の返金はできません。

ただし、誤って複数枚チケットを購入してしまった場合のみ、後述の参加申込担当 実行委員会 庶務部長 古谷あてにご連絡ください。

(5)領収書について

別添の「関東地区学校事務研究大会申込方法他について」をご覧ください。

(6)その他

今回の研究大会では事前に申し込みをされていない方の当日受付を行いません。

また、昼食、宿泊のあっせんは行いません。

申込みにあたっての個人情報については、本大会のみに利用させていただきます。

14 研究集録

研究集録や資料については、大会ホームページからダウンロードをお願いします。

令和 7年 1月15日(水) 掲載予定

後日、登録されたメールにID・パスワードを送付させていただく予定です。

15 大会に関する問い合わせ先

(1)大会全般に関すること

第56回関東地区学校事務研究大会(東京大会) 実行委員会 事務局長 吉成 正志

〒187-0002 小平市花小金井6-24-1 小平市立小平第五小学校内

FAX 042-461-9423

(※電話でのお問い合わせは、ご遠慮ください。)

(2)参加申込みに関すること

第56回関東地区学校事務研究大会(東京大会) 実行委員会 庶務部長 古谷 淳

〒116-0003 荒川区南千住8-10-1 荒川区立第三中学校内

FAX 03-3801-9819

Eメール otasuke@tojimu.com

(※電話でのお問い合わせは、ご遠慮ください。)

16 会場アクセス

■国立オリンピック記念青少年総合センター■ 東京都渋谷区代々木神園町3-1

小田急線 「参宮橋」駅下車 徒歩7分

東京メトロ千代田線 「代々木公園」駅下車 代々木公園方面 4番出口 徒歩10分

参宮橋からの[歩道橋]を使った経路



参宮橋からの[横断歩道]を使った経路



会場には来場者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

■第1分科会（埼玉支部）■

「情熱をこめ事務をつかさどる～すべての子どもたちの笑顔と未来のために～」

— 学校徴収金（埼玉県学校事務グランドデザイン） —

学校における働き方改革の流れの中で、国は、学校及び教師が担う業務の明確化・適正化を進めています。中央教育審議会では「学校・教師が担う業務に係る3分類」が示され、文部科学省は「教諭等・事務職員の標準的な職務の明確化に係る学校管理規則参考例」も示しました。学校における仕事を全教職員でどのように分担していくのか学校事務職員も当事者として避けられない問題でもあります。

国が分担を再検討している仕事として「学校徴収金」事務があります。基本的に学校以外が担うべき業務として位置づけていますが、その一方で、学校以外で担うことが難しく学校での対応が必要な場合は、学校事務職員の業務とすることが望ましいとも述べています。学校事務職員は学校の「事務をつかさどる」立場にあります。「学校徴収金」事務を学校における事務の一分野として考えると、学校事務職員に過度な負担が生じないようにする視点を持ちつつ、学校内で円滑に事務処理ができるようなしくみの構築に関わる場面もあるかもしれません。

本分科会では、今年度改訂された第3期埼玉県学校事務グランドデザイン「彩の国コバトンプラン」の概要と、その具現化に向けて研究テーマとした「学校徴収金」事務について、政令市であるさいたま市を除いた埼玉県内学校事務職員へのアンケートの結果と実践例を交えながら、埼玉県の現状と課題について提案します。ご参加されたみなさまと会場で情報を共有し、意見交換をしながら協議を深めることができればと考えています。

■第2分科会（山梨支部）■

「私たち事務職員の学びの環境整備と機会保障」

— 子どもの豊かな育ちを支援する「スクールソムリエ」をめざして —

山梨県公立小中学校学校事務職員研究会（山事研）が平成11年に設立し、四半世紀が経った今、山梨県は大きな世代交代の波の最中にあります。その一方で、学校教育法等の一部改正を起点に、山梨県教育委員会によって「公立小・中学校学校事務職員の標準職務表」や「やまなし学校事務職員育成指標～学び続ける学校事務職員のために～」が制定され、事務職員の各キャリアステージに必要な資質・能力向上のための研修体制の整備も始まりました。

山事研では、このような事務職員を取り巻く変化に対応しつつ、国や県の動きと合わせながら、「スクールソムリエ」を目指した活動を進めてきました。本研究では、これまでの山事研の活動を振り返り、「育成指標」に基づく体系的な研修に呼応した山事研独自の取組や、グランドデザインの改訂に向けた取組について報告いたします。

温故知新。事務をつかさどる新たな1ページを拓くこの時に、本提案をもとに、私たち事務職員の学びの環境整備や機会保障、そして新たな専門性について、皆様とともに考え、深めていきたいと思います。

■全体研究会（記念講演）■

演 題 「片づく仕組みが働き方改革を進める」
講 師 学校片づけアドバイザー 伊藤 寛子 様

今の学校現場は働き方改革が叫ばれて久しい。ＩＣＴの活用による授業の工夫やデジタル教材の活用、会議時間の短縮など様々な工夫がされています。

そのような工夫のひとつとして、「片づけ」を主眼において業務効率を上げることを提唱されたのが、「学校片づけアドバイザー」の伊藤寛子氏です。

片づく仕組みを作ることにより、時間とお金と心のゆとりを作ることができます。そして、なによりも安心・安全な環境を作ることができます。

現場の物品を預かる事務職員としても、在庫管理が楽になり、物品の有効活用も図れます。それゆえ働き方改革の一助となる、片づく仕組みについて一緒に考えていきましょう。

■東京都公立小中学校事務職員会研究大会（研修会）■

演 題 「自分らしい強みを探り、磨き育て、生かしていく」
講 師 株式会社という 代表取締役 齋藤 綾治 様

皆さんは自己分析シートなどを経験したことがあるのではないのでしょうか。その分析結果のグラフはいかがでしたでしょうか。結果を見て皆さんはなるべく大きい円を目指そうとしたのではないのでしょうか。

「自分らしさを見つけて伸ばす 公務員の『強み』の活かし方」など多数の著書や講演を行ってきた齋藤綾治（さいとうりょうじ）氏が自分らしい学校事務職員としての強みを探り、磨き育てる方法のヒントを与えてくれます。

【県外用】

関東地区学校事務研究大会（東京大会）申込方法他について

本大会の参加申し込み及び参加費納入につきましては「Peatix」を利用します。下記の説明を参考に手続きをお願いいたします。

1 申込期間 令和6年9月18日（水）～12月13日（金）

※コンビニ / ATM でのお支払いは、システムの都合上、1日前に締め切られます。

具体的には12月12日が締め切りになります。ご注意ください。

2 申込方法

1) Peatix アプリのダウンロード

申し込み自体はWeb上でPCでもできますが、大会当日の受付はスマホの「Peatix アプリ」を利用しますので、必ずダウンロードしてください。

Peatix(ピーティックス)



2) Peatix アプリの設定

「Peatix アプリ」を起動しアプリメニュー「プロフィール」からアカウントを設定します。

アカウント設定後、一旦「Peatix アプリ」は終了させます。

3) 関東地区学校事務研究大会（東京大会）のページにアクセスします。

<スマホの場合>

QRコードを読み取るアプリ（Google レンズ等）で
右記 QR コードからアクセスしてください。

※「Peatix アプリ」自体には QR コードを読み取る
機能はありません



2) で設定したメールアドレス・パスワードでログインしてください。

<PC の場合>

下記 URL よりアクセスしてください。

2) で設定したメールアドレス・パスワードでログインしてください。

<https://kanburo56.peatix.com/view>

4) 「チケットを申し込む」をタップし、受付に必要な各種項目を入力してください。

※支払方法はここで選択できます（クレジットカード・コンビニ払い等）

以上で申し込み手続きは完了です。

購入したチケットはアプリメニューの「チケット」ページから確認できます。

**コンビニ/ATM 払いの場合は Peatix からの返信メールに記載されている期日までに
お支払いください。**

3 研究集録

研究集録や資料については、大会ホームページからダウンロードをお願いします。

令和7年 1月15日（水）掲載予定

後日、Peatix アプリに登録されたメールにID・パスワードを送付させていただく予定です。

4 大会当日受付方法

スマホアプリ「Peatix アプリ」を使用します。「Peatix アプリ」の準備をお願いいたします。

詳しくは次ページをご参照ください。

5 領収証について

PC でログインすると「領収データ」を確認・印刷できます。

Peatix アプリではアクセスできません。

スマホのブラウザから PC モードにすれば確認・印刷できますが、煩雑なためお勧めできません。

6 その他

1) 「Peatix アプリ」は本年度の全国大会で使用したシステムと同様のものですので、すでにインストール済みの方はそのままご利用できます。

2) 支払方法でクレジットカードの場合は即日支払われますが、コンビニ/ATM 払いの場合は Peatix からの返信メールに記載されている期日までにお支払いください。

3) 大会当日にアプリ操作や通信がうまくいかない場合は、会場受付までお申し出ください。

4) 参加申込に関する問い合わせ先

第56回関東地区学校事務研究大会（東京大会）実行委員会 庶務部長 古谷 淳

〒116-0003 荒川区南千住8-10-1 荒川区立第三中学校内

FAX 03-3801-9819

Eメール otasuke@tojimu.com

（※電話でのお問い合わせは、ご遠慮ください。）

当日受付方法

① アプリで「チケット」→「チケットを開く」を表示し、「タップで受付」をタップ



② 「はい、受付係員です」をタップ



③ チェックインが完了します



④ チケットのページもチェックイン済みになります



※スタッフに対し、受付完了後の画面の掲示は不要です。

(補足説明)Peatix アプリインストール後、申し込みまでの操作について

関東地区学校事務研究大会（東京大会）申込方法他について.pdf にて申し込み方法をご説明していますが、Peatix アプリはインストールされているという前提で、以下は「2）Peatix アプリの設定」以降のスマホ画面での補足説明です。ご参考にしていただければと思います。

① プロフィールをタップします



② 外部サービスでログインするか、メールでログインするか選択します。



外部サービスを選択するならば、外部サービスのパスワードでログインできます。

((③に進みます))

メールアドレスでログインする場合はパスワードを用意する必要があります。

((②-Aに進みます))

②-A メールを選択した場合はここでメールを入力し「認証」をタップします



②-B メールを選択した場合はここで用意していたパスワードと表示名を入力します。



パスワードは次の5点の条件すべて満たさなければなりません。

- ・最低 8 文字以上
- ・アルファベット小文字を含む
- ・アルファベット大文字を含む
- ・数字を含む
- ・特殊文字(!?#など)を含む

表示名は愛称ですので、本名でなくともかまいません。

- ②—C 内容を確認し、「アカウント作成」をタップ



- ③ 【重要】アカウントが設定出来たら、いったん **Peatix アプリを終了します**。
Peatix アプリには QR コードを読み取る機能が無いためです。

- ④ QR コードを読み取るアプリ (Google レンズ等) で「関東地区学校事務研究大会 (東京大会) 申込方法他について.pdf」に掲載の QR コードを読み取ります。

※QR コードを読み取るアプリは、QR コードを開発したデンソーと共同開発したアプリ「クルクル QR コードリーダー」がお勧めです。

<https://www.qrqrq.com/>

- ⑤ QR コードを読み取ると、以下の画面になりますので「チケットを申し込む」をタップ



⑥ チケット枚数等を入力し、
「ログインへ進む」をタップ



⑦ ②で設定したアカウントの ID、
パスワードでログインします。



⑧以降は画面の指示に従って入力してください。

【参考】申し込み完了後、Peatix アプリにて「チケット」をタップすると、購入した
チケットの内容を確認することができます。

